

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：キッズパートナー六角橋	種別：認可保育園
代表者氏名：関本 弘子	定員（利用人数）： 60（54）名
所在地：横浜市神奈川区六角橋3-1-8 スル・ベンディオ白楽1,2階	
TEL：045-482-1570	ホームページ：https://www.care-partner.com/service/childcare/rokkakubashi/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成30年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：ケアパートナー株式会社	
職員数	常勤職員： 12 名 非常勤職員 4 名
専門職員	（専門職の名称）
	園長、主任 2名 栄養士 1名
	保育士 11名 調理師 2名
施設・設備の概要	（居室数） 保育室 乳児室 2室 幼児室 2室
	（設備等） トイレ 5室 事務室 1室 調理室 1室 職員休憩室 1室 沐浴室 1室
	重量鉄骨造3階建ての1、2階部分 建物延べ床面積 435.1㎡ 園庭 158.75㎡

③ 理念・基本方針

【保育理念】

私たちは、子どもたち、そしてかかわるすべての方々の「元気」を創造し、社会に貢献してまいります。

【基本方針】

- ・情緒の安定が図れる、安全で安心して過ごせる最良の環境を提供します。
- ・沢山の遊びや体験を通し、好奇心や創造性、表現力を育てます。
- ・たくさんの人とのふれあいから、明るく元気に挨拶できる子どもを育てます。
- ・自分でやりたい、という気持ちを大切に自立心を育てます。
- ・たくさんのやさしさを注ぎ、思いやりのあるやさしい豊かな心を育みます。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

キッズパートナー六角橋は東急東横線白楽駅から徒歩8分のところにあり、昔からの住宅街の中に建つマンションの1、2階部分が保育園です。駅前から保育園まで古くからの商店街が続き、近隣には年齢に合わせた遊びができる大小の公園がたくさん

あります。定員60名で現在0～5歳児54名が在籍しています。

【園の特徴】

園目標を「・心も体も健康なこども・豊かな感性と創造性のあるこども・仲間を大事にし、思いやりのあるこども・自分で考えて行動できる子ども」として、一人ひとりの発達に合わせた保育を行い、自分で「できた」と思える経験・自己肯定感が育つ関わりを大事にしています。

配慮を必要とする子ども、障がいのある子どもの支援を、法人が契約する民間の療育機関と連携を取って、適切な支援、環境設定を行い、安心して過ごせるように配慮しています。

幼児クラスは、外部の専門講師による月2回体操教室、英語教室を行っています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2019年10月1日（契約日）～ 2021年2月26日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	初 回

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

1. 一人ひとりの発達に合わせた保育

職員は子どもが自分でできたと思える経験、自己肯定感が育つ関わりを大切に、子どもの心に寄り添い、思いを受け止め、最後まで取り組める環境を作り、子どもに合った援助や関わりを行っています。

特に乳児クラスでは 職員は「待つ」「見守り」保育を意識して、子どもとの愛着関係を育てています。0歳児3名には2名の職員が、1歳児は9名を3グループ、2歳児9名を2グループに分け保育を行い、子ども一人ひとりの欲求を受け止め、発達に合わせた援助や配慮を行っています。

2. 内部研修による職員の資質向上への取り組み

経験年数が2、3年と浅い職員が多いこともあり、開園時から法人の理念を基に、子どもたちにとって何を一番大切にすべきかを職員間で確認し、発達の理解、保育所保育指針の理解を深めるための研修を継続的に行っています。また園の現状を分析し、課題解決のための年間内部研修を計画し、研修の効果を確認しています。保育士としての基本マナー、乳児・幼児の発達に合わせた取り組み、リズム遊び、保育環境の設定などの研修を行い、職員の保育力向上に取り組んでいます。

3. 災害時における子どもの安全確保の取り組み

設置法人本部が、園の立地条件に合わせた避難行動や災害時の具体的対応を明記したBCPマニュアル（事業継続計画）を作成し、それに基づいて園で行動計画書を作成し、避難訓練を行っています。また、園舎の入るビルの避難訓練に参加し、備蓄品を10日分保管するなど、子どもの安全確保に取り組んでいます。

◇改善を求められる点

1. 中・長期計画、年度事業計画に関する具体的な行動計画の作成

中・長期計画、年度事業計画は、園の問題解決に向けた内容として数値目標など具体的な成果を設定し、定期的実施状況や評価を行い、次期計画に反映できる内容にしたものを策定することが望まれます。

2. 職員の行動規範となる規程、マニュアル類の整備と活用

プライバシー保護や子どもの尊重についての手順書は、一部整備途中のものがあります。また、マニュアル、通達、ガイドラインは、個々にファイルされていますが、職員が保育の実践にあたり活用しやすいよう「マニュアル集」（一括ファイル）として、閲覧・共有できるよう整備することが望まれます。さらに、保育の質の向上のために、職員と共に定期的な見直しをする仕組みづくりが期待されます。

3. ボランティア、実習生マニュアルの作成と積極的な受け入れ

実習生を受け入れておらずマニュアルも用意されていません。実習生の受け入れマニュアルを作成し、実習生を受け入れることが望まれます。

大学生のボランティアを受け入れ、園の方針や配慮事項など十分に説明していますが、受け入れマニュアルとしては整備されていません。継続的な受け入れのためにも、マニュアルの整備が期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

令和2年度 第三者評価を受審して

開園3年目で初めて第三者評価を受審するにあたり、園長、主任を中心に全職員で自分の保育や園全体の振り返りを一つずつ確認しながら行いました。特に全職員がしっかりと理解した上で振り返りを行えるように、評価項目に書かれている内容がどれを指しているのか、その都度皆で確認するように取り組みました。振り返りを行ったことで見えていなかった課題を見つけ、共有できたと思っております。また同時に自分の保育だけではなく、各年齢の発達に合った保育が実際にできているのか、全員で改善策も含め振り返ることができました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策による保育計画や内容変更も多く、自己評価でも課題としていた子育て支援、地域との連携をやむなく中止することになりましたが、第三者評価でアドバイスいただいた具体的な気づきやヒントで視野が広がり、コロナ禍でも園としてできることを見つけられたので、今後は新たな視点で計画、実践していきたいと思っております。

今回の評価結果で高く評価していただいた「子ども一人一人の発達に合わせた保育」は継続できるよう努め、「子どもの主体性」につながる環境設定の重要性の理解を深められるよう、研修をしっかりと行ってまいります。改善点としての単年度事業計画、中長期計画の内容については、地域や保護者のニーズを反映した内容を職員、本社事業部とともに検討、計画し、取り組んでいきたいと思っております。またマニュアル整備を本社事業部とともにやり、ボランティア、実習生の受け入れを積極的に取り組んでまいります。

最後になりましたが、子育て、お仕事でお忙しい中アンケートにご協力いただきました保護者の皆様、キッズパートナー六角橋の保育を丁寧に評価して下さったナルクの皆様に、心より感謝申し上げます。

今後も全職員が同じ方向を向いて、「安心、安全」な保育が行えるよう努力してまいります。ありがとうございました。

キッズパートナー六角橋

園長 関本 弘子

⑧ 第三者評価結果

別紙2のとおり